

M Pro 9229 Windows XP Professional SP2 (32bit) プリロード・モデルを AHCI モードにする手順

*AHCI : Advanced Host Controller Interface

通常、Serial ATA ディスクを AHCI モードで利用したい場合は、BIOS で SATA AHCI を使用可能にした後、リテール版の Windows を準備し、CD ブート時に F6 キーを押してフロッピーからドライバを組み込みインストールするか、あるいはインストール済みであれば、同様に F6 キーでドライバを組み込み、回復コンソールから修復セットアップをすることが必要です。

しかしながら、次の手順によりプリロードを AHCI モードにすることが可能です。ただし、AHCI モードでは IBM Product Recovery プログラムが使用できませんので、再インストールする場合には、BIOS 上で SATA AHCI を無効にする必要があります。

この文書に含まれる情報は IBM の正式な検査機関には未提出で、現状のまま提出するものです。この情報の利用や技術の実行は、お客様の責任で行ってください。文書中の各事項は、それぞれ特定の環境でのその正確さについて再チェックを行っていますが、他の環境で同様の結果が得られるという保証はありません。これらの技術を個々の環境に適用する場合は、各々のリスクにおいてこれを行ってください。

【重要】

Internet 等、ネットワークに接続する際は、ウィルス対策を実施した上で接続してください。

必須実施項目

- A:¥iastor.sys を C:¥WINDOWS¥system32¥drivers¥にコピー
- レジストリの結合 1 (pci#ven_8086&dev_27c1&cc_0106)
- レジストリの結合 2 (iaStor)
- BIOS の変更
- AHCI デバイス・ドライバのインストール

● 前提条件

USB フロッピー・ディスク・ドライブを接続しているものとします。

- AHCI モードにする方法

1. 9229 を起動します。

2. 画面の左下に

Press <F1> for Configuration/Setup

Press <F12> for Boot Menu

が表示されたら、F1 キーを押し、**Configuration/Setup Utility** にはいります。

(表示は一瞬なので、F1 キーを押しながら起動させた方がいいかも知れません。うまく押せた場合は、**F1 has been pressed. Booting to Setup.** と表示されます。)

3. BIOS レベルの確認

Configuration/Setup Utility から

System Information

BIOS Version 1.18

BIOS Build Level GVE118AUS

以上であることを確認します。このレベルより低い場合は、

<http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=0&uid=psg1MIGR-65713>

から最新バージョンをダウンロードして、インストールします。

4. Serial ATA の確認

Configuration/Setup Utility から

Devices and I/O Ports

Serial ATA [Enabled]

SATA Controller Mode Option [Enhanced]

SATA AHCI Enable [**Disabled**]

を確認し、**Save Settings** します。

5. Startup Option の確認

Configuration/Setup Utility から

Startup Option

Startup Sequence Options

Primary Startup Sequence

First Startup Device [USB FDC: Y-E DATA USB-FDU-(USB 1.1)]

Second Startup Device [IDE CD: TSSTcorp CDW/DVD TS-H492C-(PM)]

Third Startup Device [HDD: WDC WD1600JS-23MHB0-(S1)]

を確認し、Save Settings します。

6. Configuration/Setup Utility から Exit Setup します。

7. 起動と回復の設定

スタート -> コントロール パネル(C) -> パフォーマンスとメンテナンス ->
システム -> 詳細設定タブ -> 起動と回復：設定(T) ->
システム エラー： 自動的に再起動する(R)、のチェックをはずします。

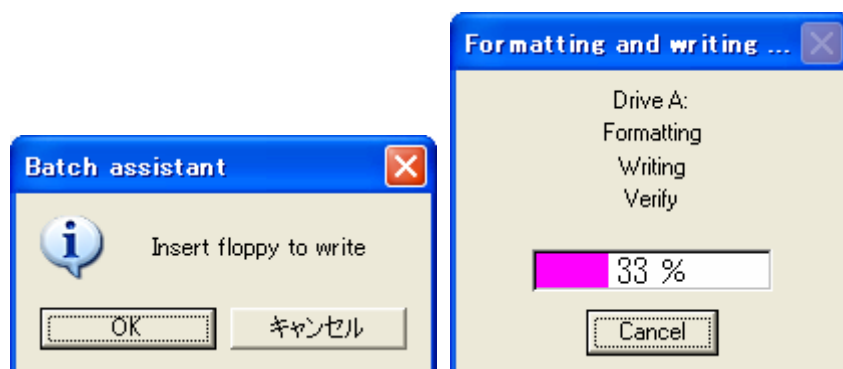
8. AHCI デバイス・ドライバの準備

<http://www-1.ibm.com/support/docview.wss?rs=0&uid=psg1MIGR-65719>

から、Intel Matrix Storage Manager AHCI - IBM Intellistation M Pro (Type 9229)
(intel_dd_ahcif6flp_6.0.0.1022_winxp32_i386.zip) をダウンロードします。

intel_dd_ahcif6flp_6.0.0.1022_winxp32_i386.zip を
C:\¥IBMTOOLS¥DRIVERS¥intel_dd_ahcif6flp_6.0.0.1022_winxp32_i386¥に展開
します。

フォーマット済みのフロッピーを用意し、
C:\¥IBMTOOLS¥DRIVERS¥intel_dd_ahcif6flp_6.0.0.1022_winxp32_i386¥F6flpy3
2.exe を実行し、AHCI デバイス・ドライバのフロッピーを作成します。



9. AHCI デバイス・ドライバのコピー

A:\¥iastor.sys を C:\¥WINDOWS¥system32¥drivers¥にコピーします。

10. レジストリの結合 1

次の情報をメモ帳にコピーして、そのファイルをフロッピーに保存します。ファイル
名を 27c1.reg とし、.txt というファイル名拡張子は付けないようにします。

```
Windows Registry Editor Version 5.00
```

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Control\CriticalDeviceDatabase\pci#ven_8086&dev_27c1&cc_0106]
```

```
"Service"="iaStor"
```

```
"ClassGUID"="{4D36E96A-E325-11CE-BFC1-08002BE10318}"
```

エクスプローラで、フロッピーの [27c1.reg] ファイルを右クリックし、[結合] (G) を選択し、“ はい(Y) ” をクリックします。

11. レジストリの結合 2

次の情報をメモ帳にコピーして、そのファイルをフロッピーに保存します。ファイル名を iaStor_9229.reg とし、.txt というファイル名拡張子は付けないようにします。

```
Windows Registry Editor Version 5.00
```

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\iaStor]
```

```
"Type"=dword:00000001
```

```
"Start"=dword:00000000
```

```
"Group"="SCSI miniport"
```

```
"ErrorControl"=dword:00000001
```

```
"ImagePath"="system32\drivers\iaStor.sys"
```

```
"tag"=dword:00000019
```

```
"DisplayName"="Intel AHCI Controller"
```

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\iaStor\Parameters]
```

```
"queuePriorityEnable"=dword:00000000
```

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SYSTEM\CurrentControlSet\Services\iaStor\Enum]
```

```
"0"="PCI\VEN_8086&DEV_27C1&SUBSYS_03451014&REV_01\3&61aaa01&0&FA"
```

```
"Count"=dword:00000001
```

```
"Next Instance"=dword:00000001
```

エクスプローラで、フロッピーの [iaStor_9229.reg] ファイルを右クリックし、[結合] (G) を選択し、“ はい(Y) ” をクリックします。

12. 9229 を再起動します。

13. 画面の左下に

Press <F1> for Configuration/Setup

Press <F12> for Boot Menu

が表示されたら、F1 キーを押し、**Configuration/Setup Utility** にはいります。

14. **Serial ATA 設定の確認**

Configuration/Setup Utility から

Devices and I/O Ports

Serial ATA [Enabled]

SATA Controller Mode Option [Enhanced]

SATA AHCI Enable [**Enabled**]

とし、**Save Settings** します。

15. **Configuration/Setup Utility** から **Exit Setup** します。

16. **Windows** が起動すると、新しいハードウェアの検索ウィザードの開始、が起動しますが、“キャンセル” をクリックして抜けます。

17. **AHCI デバイス・ドライバのインストール**

AHCI デバイス・ドライバ のフロッピーをセットします。

スタート -> コントロール パネル(C) -> パフォーマンスとメンテナンス ->

システム -> ハードウェアタブ -> デバイス マネージャ(D) ->

IDE ATA/ATAPI コントローラ -> PCI Device -> ドライバタブ ->

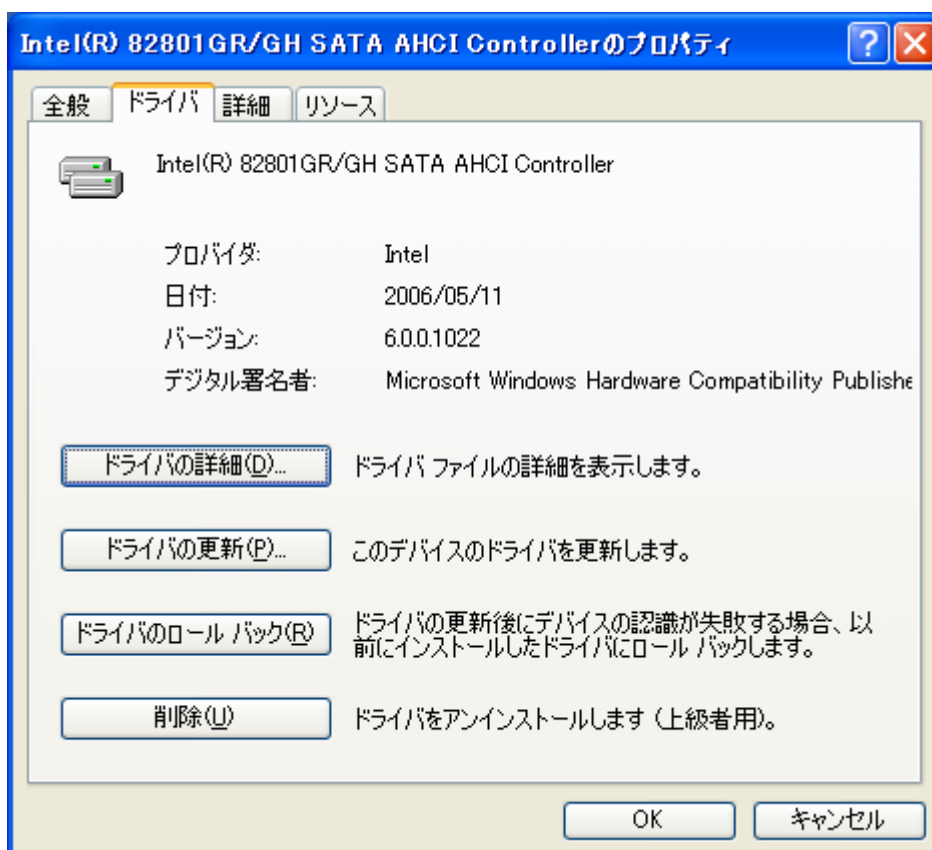
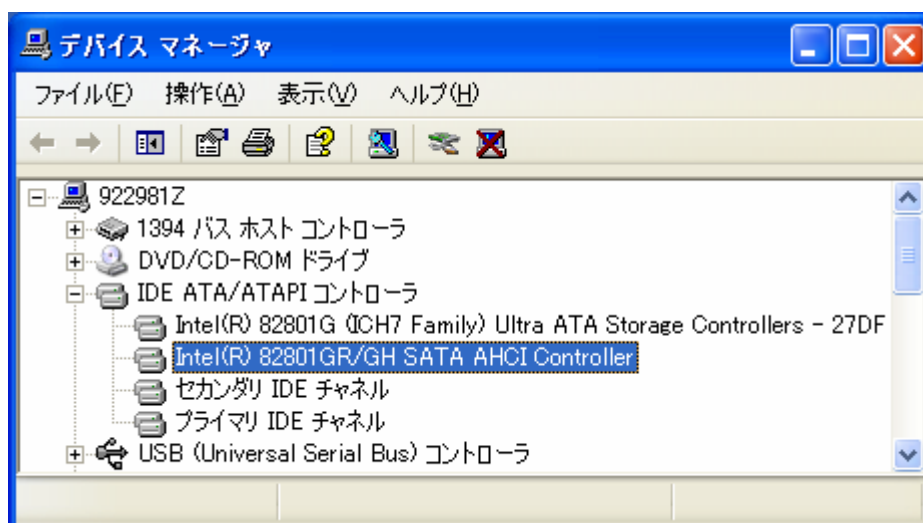
ドライバの更新(P) -> いいえ、今回は接続しません(T) ->

ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨) (I) ->

Intel(R) 82801GR/GH SATA AHCI Controller 6.0.0.1022 がインストールされます。

18. **SATA AHCI Controller** の確認

デバイス マネージャから、**IDE ATA/ATAPI コントローラ** に **Intel(R) 82801GR/GH SATA AHCI Controller** バージョン **6.0.0.1022** が追加されていることを確認します。



注) デバイス・ドライバの最新バージョンは

<http://www-304.ibm.com/jct01004c/systems/support/supportsite.wss/brandmain?brandid=5000004>

からダウンロードしていただくようお願いいたします。